

## 泉佐野市 報道提供資料

|      |  |
|------|--|
| タイトル | 泉州地域から発信、地元ゆかりの伝承から創る新作能（未来にむけて）   |
| と き  | 令和8年5月29日（金曜日）午後5時30分～8時（公演予定）   |
| ところ  | 蟻通神社 舞殿 （所在地）大阪府泉佐野市長滝814<br>少雨決行・雨天時はエブノ泉の森ホール  |
| 内 容  | <p>・新作能。「枕草子」から世界の安寧を</p> <p>泉佐野市長滝の蟻通神社は、紀貫之の伝説から創作した世阿弥の謡曲「蟻通（ありどおし）」の舞台として、またそれが鈴木春信の浮世絵にも描かれるなど古くから知られた神社ですが、いっぽうで清少納言の枕草子にも蟻通神社の創立逸話が伝えられていることを知る人は多くありません。</p> <p>平成26年から十年以上にわたって蟻通神社境内で「蟻通」ほか能の公演を続けている「ありとほし薪能」実行委員会では、第10回公演の記念として制作していた新作能を完成し、このほど初上演を迎えることになりました。</p> <p>新作能「七曲蟻通（ななわだありとおし）」は、実行委員長の吉野が枕草子「蟻通の明神」の段から再話して原案を執筆。そこに能役者や囃子方などの専門家が加わって厚みのある内容に言葉を練り上げ、二年近くかけて能の謡曲として完成させました。</p> <p>旅の一行が、とある神社に立ち寄ったところから物語は始まり、枕草子の作者である清少納言自身を準主役（ツレ）として登場させていることが特徴で、彼女によって舞台は進んでゆきます。</p> <p>原作の「蟻通の明神」は、外国から無理難題を押し付けられた国難を、老人の知恵によって切り抜けるという内容で、和歌が天地を動かし、猛き武士の心も慰め得ることを説いた紀貫之の「蟻通」と合わせて、日本が「知恵と文化（和歌）」を武器として戦火の絶えない地球世界を収めてゆく我が国の理想の姿を、また高齢化社会の有りようをも示しており、まさに時機に叶った初上演となります。</p> <p>一人でも多くの方にご覧いただくことによって、今回の薪能の催しが、世界に安寧秩序を呼びかける機会になればと願っております。</p> <p>会場：泉佐野市長滝814 蟻通神社 舞殿<br/>雨天で会場変更の場合は、泉佐野市立文化会館エブノ泉の森ホール大ホール<br/>開演：令和8年5月29日（金）午後5時30分～8時00分（開場午後4時30分）<br/>演目：能「七曲蟻通」<sup>ななわだありとおし</sup> 狂言「佐渡狐」<sup>さどぎつね</sup> 一調「蟻通」<sup>ありどおし</sup><br/>座席料金：S席 10,000円 A席 8,000円（全指定） 当日券は1,000円増し<br/>チケット販売は、蟻通神社ホームページまたはFAX（072-468-8343）にてお申込みください。<br/>問い合わせ：ありとほし薪能実行委員会 事務局（電話）090-2103-5395（木戸）</p> |
| 担当課  | 教育部 生涯学習課  |
| 問合せ先 | 担当者名 細矢（TEL:072-469-7132（直通電話））  |



# ありとほし新能

蟻通

初演  
新作能  
七曲蟻通

一調  
狂言  
佐渡狐

◆登録有形文化財の舞殿にて能楽鑑賞いただけます

雨雲の立ち重なる夜半なれば  
ありとほしとも思ふべきかは



佐渡狐  
撮影：政川慎治

紀實之が蟻通明神に捧げた和歌(謡曲「蟻通より」)



◆能「蟻通」の現地イメージ写真 photo : Kenichi Shirotuka

- 謡 小鼓
- シテ (佐渡の百姓)
- アド (越後の百姓)
- 小アド (奏者)
- 観世喜正
- 古田知英
- 野村萬齋
- 野村裕基
- 野村太一郎
- 前シテ (宮つ子)
- 後シテ (蟻通明神)
- ツレ (清少納言)
- 馬野正基
- 山中雅志



◆お申し込み・写真・ビデオ撮影・録音(音声)はご遠慮ください

2026 令和8年  
**5月29日** (金)  
開場：午後4時30分  
開演：午後5時30分～ 終演：午後8時

2026  
一般  
予約

お席は抽選で決定  
●お申し込み方法は裏面をごらんください  
[全席指定]  
メール・FAXのみ受付 3/14(土)～  
●期限：5月24日(日)まで ●残席状況は蟻通神社ホームページに掲載します

S: 2席 10,000  
A: 3席 8,000  
当日券はプラス1,000円

**TICKET**  
①社務所窓口でのチケット販売は行いません。  
②お申込み後10日以内にご入金ください。  
③ご入金確認後座席抽選の上チケット郵送します  
(注：未確認はキャンセル扱い)

会場 ● 蟻通神社：舞殿  
小雨決行 / 荒天の場合：エブノ泉の森大ホール

主催 ◆ ありとほし新能実行委員会  
後援 (申請中) ■ 泉佐野市 / 泉佐野市教育委員会 / 泉佐野市観光協会 / 泉佐野商工会議所 / 泉佐野商業会連合会 / 一般財団法人 泉佐野市文化振興財団 / 泉佐野市文化協会 / 新能保存会 / (一社) 泉佐野シテプロモーション推進協議会 icp

協力 ■ 蟻通神社 / 長滝連合町内会 / NPO法人 泉佐野にぎわい本舗 / 泉佐野観光ボランティア協会 / 泉佐野てらこや「SANOTERA」 / NPO 法人泉佐野地球交流協会 ica / JGF いずみさのガーデニングフェスタ実行委員会  
協賛 ■ 泉佐野ロータリークラブ / りんくう泉佐野ロータリークラブ / 関西国際空港ロータリークラブ / 国際ソロプチミスト大阪-りんくう / ホテル日航関西空港 / 泉佐野中央ライオンズクラブ (順不同)

ご存知！  
枕草子に登場する  
蟻通縁起が新作能に

ご期待ください！



辻 雅之 (大阪府在住)



上田 慎也 (長瀬在住)

一調  
蟻通  
謡 観世喜正  
小鼓 古田知英  
狂言  
佐渡狐  
シテ(佐渡の百姓)  
アト(越後の百姓)  
小アド(奏者)  
後見

野村萬斎  
野村裕基  
野村太一郎  
中村修一

初演 新作能  
七曲蟻通  
前シテ(宮つ子)  
後シテ(蟻通明神)  
ツレ(清少納言)  
ワキ(供の人)  
ワキツレ(供の人)  
アイ(蟻の精)

馬野正基  
山中雅志  
原 大  
原 陸  
高澤祐介  
野口 亮  
上田敦史  
辻 雅之  
上田慎也  
観世喜正  
下川宜長  
他

○印は重要無形文化財総合指定保持者



蟻通神社

◆国登録有形文化財の  
舞殿にて能楽鑑賞いただけます  
第11回  
2026  
ありとほ  
薪能

写真：新作能「七曲蟻通」●現地舞殿にて撮影⇒2023・令和5年秋クラウドファンディングにて修復された床板！感謝 photo: Kenichi Shirotuka

2026  
一般予約

S-1席 10,000円  
A-3席 8,000円

当日券はプラス1,000円

お席は[抽選]で決定  
メール・FAXのみ受付 3/14(土)～

mail ◆ aritohoshijinja@gmail.com

FAX ◆ 072-468-8343

住所・氏名・電話  
メールアドレスと  
S席/A席を明記  
ください



[全席指定]

●期限：5月24日(日)まで

TICKET

- ①社務所窓口でのチケット販売は行いません。
- ②お申込み後10日以内にご入金ください。
- ③ご入金確認後座席抽選の上チケット郵送します  
(注：未確認はキャンセル扱い)

●お客様都合での入金後の返金は致しかねます

ゆうちょ銀行  
振込口座 14110-35936501  
ありとほし薪能実行委員会  
委員長 吉野 勝

■他の金融機関からの振込は  
〔店名〕四一八〔店番〕418〔口座番号〕3593650

お願い◆振込手数料はご負担ください

2026 令和8年

5月29日(金)

開場：午後4時30分

開演 午後5時30分～ 終演 午後8時

会場●蟻通神社：舞殿

〒598-0034 大阪府泉佐野市長滝 814

- JR阪和線・長滝駅より徒歩10分
- 阪和高速・上の郷インターより車で15分
- 阪神高速・泉佐野南出口より車で15分

〔P〕駐車場台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください



小雨決行/荒天の場合：エブノ泉の森大ホール

サポーター募集!

090-2103-5395  
(木戸)まで

前・当日の準備から撤収など  
のお手伝いをお願いします。



小雨決行!  
傘、カッパなど  
ご用意ください

図はイメージです。実際とは異なります。ご了承ください。